



立教中高同窓会 会報[No.7]

2013年5月発行



2012年6月16日 立教中学校・高等学校同窓会
感謝礼拝、総会、キャンパスツアー、懇親会出席者
立教新座高等学校玄関



新校舎・新体育館お披露目キャンパスツアー実施

自ら確認せよ 「未来の立教池袋中高の新たな1ページを目撃し体感しよう」

今年は総会と懇親会の間に、3月に完成したばかりの新校舎・新体育館のお披露目キャンパスツアーを行います。最新鋭の教育を目指す少人数制英語教室、屋内練習場をもつ新校舎、人工芝が敷き詰められたグラウンド、50mの温水プールを要する学院総合体育館「ポール・ラッシュ・アスレティックセンター」を見学いたします。様変わりした立教池袋中高を、ぜひご覧ください。

新体育館名の由来でもあるポール・F・ラッシュ氏は1926年に教育宣教師として立教大学教授の職に就き、アメリカンフットボールを日本に紹介するなど体育・徳育の分野でも活躍され、当校アメリカンフットボール部「ラッシュヤーズ」のチーム名の由来にもなりました。

2013年立教中学校・高等学校同窓会 定期総会、懇親会のご案内

2013年6月15日(土)立教池袋中学校・高等学校

定期総会 16:00 センテニアルホール
懇親会 17:30 //

一般会員	5,000円
学生会員	2,000円
同窓会新入会員	無 料

さわやかな若葉の季節、今年も同窓会開催の時期となりましたが、卒業生の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。本年度の総会が開かれる、池袋中学校・高等学校では「新教室棟」や新学院総合体育館「ポール・ラッシュ・アスレティックセンター」が竣工し、新たな装いを同窓生皆様にお披露目する喜びに満ち溢れています。
今年立教の未来を担うべく生まれ変わった素晴らしい施設を内覧し体感できる機会を用意しました。友と青春を謳歌した頃の思い出と共に立教の未来を語り合えることを楽しみにしております。皆様、お仲間をお誘い合わせの上、ご来会くださいますようお願い申し上げます。

※尚、会場の準備がございますので、ご出席のお申し込みは同封の払込取扱票に **懇親会費・維持会費の金額等** 必要事項をご記入のうえ、**5月31日(金)**までにお願ひ致します。卒業年は、封筒の宛名シールをご参照下さい。
※同窓会 **新入会員の方の会費は無料**です。出席される方は、懇親会受付にて新入会員であることを申し出てください。皆さんの出席をお待ちしております。

新校舎・新体育館建築について

立教新座中学校・高等学校 校長 渡辺憲司



今年の春は、寝覚めの悪い日が続きました。新校舎建築のために、本館入口の前の梅の木、中庭の桜の大木、など多くの樹木が伐採されていったからです。今年の入学式では、除去され命を失った桜への思いを話しましたが、その罪悪感から逃れることは出来ません。同窓生にとっても、新校舎・新体育館建築にともなう、新座キャンパスの自然破壊は、若き日の思い出を無残にもぎり取られるようなお気持ちであろうと推察します。

しかし、新たなる建設には、これから少なくとも50年の若き諸君の夢が詰まっています。夢のための犠牲であると自らを納得させ、又、緑の命は、新校舎・新体育館建築計画で再生できるものだと信じています。2013年度卒業生からの記念寄付は、中学・高校共に植樹基金でありました。又、学院における日米交流記念の花ミズキの寄付計画も進んでいます。今後さらに新座キャンパス再緑化計画を強力に推し進めていきたいと考えています。

2013年1月、本校の新たな施設である4号館が竣工しました。4号館は、新本館校舎完成の2014年3月まで高校の代替教室として利用されます。1階には教員控室と教室が6室、2階および3階には教室が7室ずつ配置されています。また、新本館完成後は新部室棟に改修され、文化部、体育部の学友会館施設として利用されることになっています。

又、3月19日には、新本館校舎・新総合体育館建設の起工式が行われました。2014年1月から総合体育館が、2014年の3月から新本館が利用されていきます。新本館には、高校全クラス24のホームルーム教室や19を数える多目的教室の他、書写・書道室、調理実習室、2つのCALL教室、保健室、教員室、生徒ラウンジ等が配置されます。特に、教員室は生徒にとって使い勝手の良い、双方向のコミュニケーションの場となる工夫が施されています。一方、冷暖房完備の新総合体育館には、式典を行える講堂機能を持ったメインアリーナ、柔道場、多目的フロア、トレーニング場、ミーティング室、教員室等が配置されます。

さらに、大学との共同利用で、日本水連公認の、50メートル・10コースの屋内プール、日本陸連公認400メートル6レーントラック(直線8コース)・フィールド部分人工芝・オールウエザートラックの建設も事業決定し、プールは2015年3月、陸上競技場(ラグビー・アメリカンフットボール共用)は、2014年6月の竣工を目指します。

新たなる立教の若き勇者の鼓動が聞かれるのは、もうすぐです。なお一層の御協力をお願いいたします。

学院総合体育館「ポールラッシュ・アスレティックセンター」 及び 立教池袋中高「新教室棟」完成

立教池袋中学校・高等学校 校長 鈴木 弘



「立教学院総合発展計画」に基づいた大学と共有の学院総合体育館「ポールラッシュ・アスレティックセンター」と、立教池袋中高の「新教室棟」が、いずれも2013年3月18日竣工しました。

「学院総合体育館」建設のいちばんの特徴は、地下を有効活用することによって都市型の学校にとって宿命である校地面積を狭めることなく、逆に広くした設計にあります。

大学アリーナを地下2階に建設し、その屋上にあたる地上には中高テニスコート3面を配しグラウンドの一部として利用しました。また、大学と共有の50mプールも地下に配し、その屋上の一部にあたる地上はグラウンドとして利用しています。さらに大学専用テニスコート3面は屋上に配し、土地の有効活用を図っています。

体育館内部には大学と中高が正規のバスケットボールコートをそれぞれ2面ずつ別々に持ち、中高専用部分にはトレーニングルーム、室内走路、多目的フロア、多目的教室、部室など授業や課外活動に必要な施設を完備することができました。

「新教室棟」建設構想は、少人数クラスや少人数教育など徹底した少人数主義を追及し、生徒と教師の距離を近くすることがねらいでスタートしました。

主に普通教室・小教室の増設はもとより1階には広がった生徒たちの集いの場「カフェテリア」、またそれに隣接する運動部室群、最上階には多目的に使える室内練習場も設置しました。

今年度から生徒数を変えずに各学年1クラスずつ増やして4クラス制にすることで少人数学級が実現します。また、小教室の増設により1クラスを更に分けた少人数教育も実現します。生徒と教師の距離を近くし教育効果を上げるとともに生徒との関係をさらに密にしていきます。

本校は、新座校と比べれば規模も小さくスリムな学校です。しかし、その分生徒と親密な関係を作り、教職員が一つにまとまって力を合わせて「立教の教育」をさらに高め具現する努力をしなければなりません。

ウィリアムズ主教が建てたこの学校の初心を忘れないこと、これこそが私たちの使命であり、次の未来へ歩を進める大切な「いしづ糸」となります。「変わらぬ理念で変化していく」本校をここまで献身的に育て上げてこられたOB諸氏のご尽力に感謝すると共に、立教の良き伝統を守り、そして新たなる挑戦を恐れず、本校の使命をさらに実践していきたいと思っております。

2012年 新座校舎・体育館お別れキャンパスツアー、感謝礼拝、定期総会、懇親会

2012年6月16日(土)午後4時より立教中学校・高等学校同窓会が開催されました。今回は新座校の旧校舎での最後の同窓会となりました。

はじめに立教学院聖パウロ礼拝堂(チャペル)にて『日々の活躍に真心をもって感謝し、賛美を捧げる同窓生のための祝福礼拝』を行いました。定時総会では両校長のご挨拶、事業・会計報告等と中学校・高等学校職員の勤続15年表彰、退職者表彰が行われました。

懇親会場への移動途中、多くの同窓生の方が校舎エントランスでの記念撮影に収まり、校舎との最後のお別れを惜しまれました。つづいて新座キャンパス大学食堂に移動し懇親会が行われました。スクリーンに映し出された新座校新校舎・体育館の完成予想図とその機能に一同驚嘆いたしました。新座校渡辺校長の乾杯後盛り上がる歓談のなか、新座校野球部監督、オリンピック出場メダリストの高林監督が懇親会に駆けつけるというハプニングもありました。時間は流れていても、同窓生が集うと同時にタイムスリップしてしまいます。たとえ新校舎が完成してもそれは変わらないことでしょう。なお、午後1時30分より、新座校舎・体育館お別れキャンパスツアーが行われ、大勢の同窓生の方に参加していただきました。

今年も6月15日に十字の旗の下に再び元気な笑顔と共に集結できることを楽しみにしております。今後どうぞ足を運んでいただき、立教の中学校・高等学校の応援をよろしくお願い致します。



2012年 定期総会の報告

2011年度収支計算書

2011年4月1日から2012年3月31日まで

科目	決算額	備考
(収入の部)		
① 会費収入		
新座校第63回(2010年度)卒業生会費収入	3,290,000	@10,000×329名
新座校卒業生(2008年度)追加加入会者入会納入金	10,000	@10,000×1名
池袋校第10回(2011年度)卒業生会費収入	1,240,000	@10,000×124名
維持会費収入	1,973,920	振込金1,925,920+懇親会48,000
② 行事収入		
総会懇親会収入	3,044,000	振込金2,571,000+当日473,000
総会懇親会ご祝儀	90,000	@10,000×9件
60周年お祝い金	600,000	池袋校300,000+新座校300,000
③ 資産運用収入		
受取利息	1,225	
④ 雑収入		
ピンバッジ・キーホルダー代	58,000	
収入合計	10,307,145	
(支出の部)		
① 事業費支出		
60周年記念行事諸費支出	6,055,057	総会時諸支出5,355,057+パナー700,000
印刷費	2,719,360	会報・総会案内
通信費支出	79,070	退職教職員祝賀会案内送付代+郵便振替払込料
記念品支出	1,135,326	退職1名、勤続15年教職員6名、七宝メダル6個、60周年記念ピンバッジ(500個)、卒業記念キーホルダー(434個)
② 管理費支出		
理事会諸支出	298,421	会議費
校友連合会分担金支出	20,000	年会費
消耗品支出	0	
通信運送支出	0	
渉外費支出	0	
その他支出	4,724	表彰状用紙、振込手数料他
③ 特定資産取得支出		
寄付金引当特定資産取得支出	5,000,000	寄付金引当特定資産へ積み増し
④ 予備費支出	0	
支出合計	15,311,958	
当期収支差額	△5,004,813	
前期繰越額	7,817,565	
次期繰越額	2,812,752	

2012年度収支予算書

2012年4月1日から2013年3月31日まで

科目	予算額	備考
(収入の部)		
① 会費収入		
新座校第64回(2011年度)卒業生会費収入	3,190,000	@10,000×319名
池袋校第11回(2012年度)卒業生会費収入	1,300,000	@10,000×130名
維持会費収入	2,000,000	@2,000×1000口
② 行事収入		
総会懇親会収入	800,000	振込金+当日
③ 資産運用収入		
受取利息	5,000	
収入合計	7,295,000	
(支出の部)		
① 事業費支出		
総会時諸費支出	1,000,000	総会時飲食費他
印刷費	3,110,000	広報関係作成・総会案内制作・送料・ホームページ製作費支出
通信費支出	60,000	退職教職員案内送料他
記念品支出	650,000	退職2名、勤続15年教職員1名 新入会員記念品449(319+130)名
② 管理費支出		
理事会諸支出	200,000	会議費
校友連合会分担金支出	20,000	年会費
消耗品支出	100,000	
通信運送支出	20,000	
渉外費支出	50,000	
ホームページ維持・管理支出	140,000	¥20,000/月 9～3月分
その他支出	100,000	振込手数料、郵便振込料他
③ 特定資産取得支出		
寄付金引当特定資産取得支出	4,000,000	寄付金引当預金へ積み増し
④ 予備費支出	300,000	
支出合計	9,750,000	
当期収支差額	△2,455,000	
前期繰越額	2,812,752	
次期繰越額	357,752	

2012年 総会出席教職員 (敬称略)

立教池袋		立教新座	
鈴木 弘 (校長)	伊藤俊太郎 (元、社会科教諭)	渡辺 憲司 (校長)	戸村 潔 (英語科教諭)
増田 毅 (教頭:保健体育科)	清水 孝郎 (元、事務長)	山内 辰治 (教頭:理科)	中道 和洋 (社会科教諭)
市原信太郎 (チャプレン)		鈴木 伸明 (チャプレン)	中道 泰宏 (保健体育科教諭)
村上 秀幸 (事務長)		西海 雅彦 (チャプレン)	成塚 章二 (数学科教諭)
荻原 正人 (職員)		星野 一朗 (事務長)	野村 博英 (数学科教諭)
新井 努 (職員)		飯田 武志 (数学科教諭)	花岡 宏行 (数学科教諭)
森田 昌也 (職員)		大野 道夫 (保健体育科教諭)	浜田 雄二 (保健体育科教諭)
砂井 博光 (数学科教諭)		翁 直治 (数学科教諭)	古田 豊 (理科教諭)
荻野 朝行 (社会科教諭)		北岡 常彬 (英語科教諭)	及川 篤志 (職員)
		後藤 直之 (英語科教諭)	佐藤 亜紀 (職員)
		清水 邦彦 (数学科教諭)	内藤 誠 (職員)
		新藤 文男 (保健体育科教諭)	萩 弘治 (職員)
			上野 明德 (元、保健体育科教諭)
			海野 慎次 (元、数学科教諭)
			後藤 篤 (元、校長・理科教諭)
			部 利勝 (元、理科教諭)
			澁谷 壽 (元、数学科教諭)
			清水 靖夫 (元、社会科教諭)
			鈴木 武次 (元、社会科教諭)
			西村 俊彦 (元、校長・英語科教諭)
			日高 宏 (元、理科教諭)
			前田 忠昭 (元、英語科教諭)
			森田 利光 (元、英語科教諭)
			山本 道雄 (元、理科教諭)

2012年度 教職員退職者・就任者・逝去者 (敬称略)

立教池袋		立教新座	
退職者 長友加菜枝 (英語科教諭)	就任者 石田 麻保 (司書)	退職者 上 寛之 (社会科教諭)	逝去者 谷岡 カツ (職員 7月3日没)
	森田 昌也 (職員:学院より)	新藤 文男 (保健体育科教諭)	湯川 宣雄 (社会科教諭 10月7日没)
		宮本 憲 (社会科教諭)	
		就任者 翁 直治 (数学科教諭)	
		齊藤 太郎 (理科教諭)	
		竹原 英輔 (英語科教諭)	

立教高等学校フェンシング部★創部60周年記念式典★

2012年7月8日、立教新座高等学校チャペル及び生徒ホールにて「フェンシング部創部60周年記念式典」が盛大に開催されました。当日は日頃から交流頂いている県内外の大勢のフェンシング関係者の方々、渡辺校長先生をはじめとする学校関係の方々そして沢山のOBが一同に会して楽しい時間を過ごすことが出来ました。祝賀会では現役生徒による現代フェンシングのデモンストレーションを行い、昔と今のフェンシングの違いをみなさんの前でご披露いたしました。

1951年以来、たくさんの方々を支えられ進化してきましたフェンシング部がよりいっそう発展していくため、みなさま方の変わらないお力添えを宜しくお願い申し上げます。



立教高校フェンシング部OB会 会長 廣瀬 晃(S40卒)
60周年準備委員会 委員長 大橋 昌次(S58卒)
問合せ先 factory_tazawa@nifty.com 田澤 嘉章(S59卒)

野村博英先生が還暦をお迎えになられたことを祝福する会

立教新座高校ボート部は昭和26年に第一期卒業生を輩出して以来、60年以上を経てOB総数は280名に達する歴史あるクラブとなっております。

昨年11月17日には、これまで約40年にわたり監督を歴任された野村博英先生が還暦をお迎えになられたことを祝福する会を池袋・リビエラ東京にて開催いたしました。

当日は大雨にも拘わらず野村先生に指導を受けた世代にあたる20歳代から50歳代のOB70名余が参集し、まだまだお元気な先生の姿に触れて現役時代を懐かしむとともに、久しぶりに同級生、先輩後輩と再会した喜びをかみしめることができました。また、各世代の紹介や野村先生からのコメント(戦績報告など)を通じて、かつてボート競技という同じ価値観を共有した仲間達との世代を越えた交流・懇親もお楽しみいただける場となったものと思います。

ボート部は誰もが高校から始める(スタートラインが皆一緒という)スポーツであり、高校生で経験できる珍しい競技ということで、今後とも後輩諸君には頑張っていたいただき、さらに歴史を刻み続けていただきたいと願うところです。それでは、ボート部関係の皆さん「立教中高同窓会」にて、再びお会いしましょう。



立教池袋中学校・高等学校陸上競技部2005年度卒業生 横田真人選手 ロンドンオリンピック壮行会

立教池袋中・高陸上部OB(2005年度卒)で現在富士通に所属している横田真人君(800m現日本記録保持者)のロンドンオリンピック出場を祝し、2012年6月30日ホテルメトロポリタン光の間にて壮行会が行われました。鈴木弘校長はじめ、顧問、コーチ、OB合わせて約80名が集まって盛大な会となり、多くの激励の言葉と本人の力強い決意を聞くことができました。8月の本番では応援に出かけた顧問の岸先生と阿部先生の目前で、あと一歩で予選通過はならなかったものの世界と互角に闘う姿を見せてくれました。なお横田君は2013年1月からはアメリカに活動の拠点を移し、次の世界陸上やリオのオリンピックに向けてトレーニングしています。

